

平成26年3月9日執行

奥州市長選挙 及び 奥州市議会議員選挙公報

奥州市選挙管理委員会

3月9日(日)

投票時間／ 午前7時から午後7時まで

投票所／ 投票所入場券に記載されている投票所

投票用紙／ 市長選挙 記号式(○を書く)

(期日前投票、不在者投票、点字投票では、候補者氏名を書きます)

議員選挙 記名式(候補者の氏名を書く)

期日前投票制度を活用しましょう

○期間 3月3日(月)～3月8日(土)まで

○時間 午前8時30分～午後8時まで

○場所 次のどの投票所でも投票することができます。

水沢区 メイプル 地下 多目的ホール、奥州市役所 1階 市民ホール

江刺区 奥州市役所江刺総合支所 1階 多目的ホール

前沢区 奥州市役所前沢総合支所 3階 301会議室

胆沢区 奥州市役所胆沢総合支所 1階 談話室

衣川区 衣川保健福祉センター 会議室

平成26年
3月9日執行

奥州市長選挙公報

奥州市
選挙管理委員会



小野寺こうき

県南の中心都市を目指します

私は、長い行政経験を生かし市民の皆様の声を良く聴き、公正で開かれた市政運営により議会と力を合わせて住み良い奥州市を創ります。

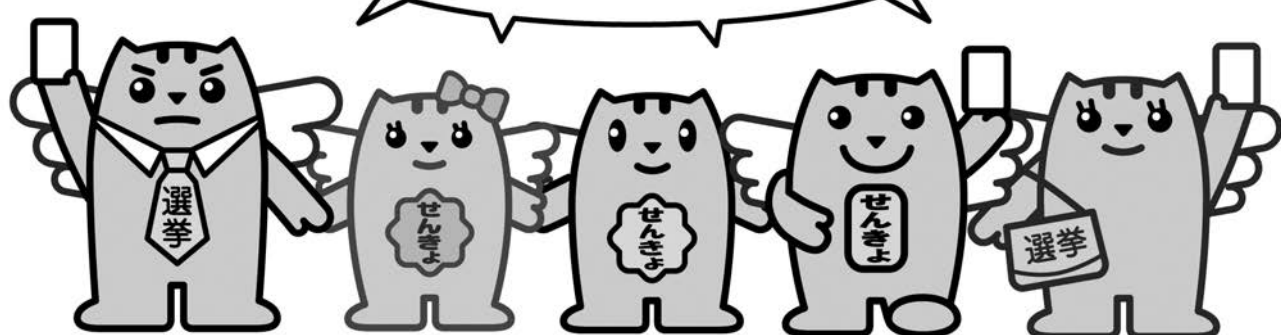
公約

一、若者が集うまちづくり、ノコリ誘致等広域行政を責極的に推進し、夢のもてる県南の中心都市づくりに努めます。

一、市民のいのちを守り、財政の健全化を目指し、医療改革プラン、行財政改革を全面的に見直します。

一、合併時の原点に立ち返り、五つの区がともに発展するよう総合支所の機能を強化しながら一体感を育み、新しい奥州市を創ります。

みんなで行こう。明るい選挙。



みんなの願いきれいな選挙



“協働のまち”に向けて

停滞や後退ではなく、市民の英知を結集し
希望あふれる奥州市の創造へ



小沢まさひろ

協働のまちづくり

自立と自律

財政の健全化

切り捨てではなく

再生

都市経営理念

対立ではなく

融和

急速に進展する少子高齢化に対応するために、まちづくりのすべての分野において「協働」を推進します。「協働」は、たくさんの方々が参加することから、大きな力を創出します。これまで、行政が運営するなど多くの資源を投入してきたものをアウトソーシングし、資源の再配分を行います。効率を上げ、成果も大きくすることを目指します。

現在、行財政改革は「健全な財政運営」「効率的で効果的な行政運営」「市民とともに歩む行政運営」を柱に、歳入の確保と歳出の見直し、事務事業の集約・合理化、行政事務や公的施設の民間開放、組織の再編と職員数の削減、市民セクターとの協働の拡大などに取り組んでいます。次は、市が実施する事務事業の範囲を明確にし、関係者と十分な協議の上、真に必要なものを厳選する取組に移行します。財政規模に見合った自治体へと転換してまいります。

4つの「変えよう」を「変革する」「挑戦する」「集中する」「協働する」の信念と姿勢を取り戻し、「変えよう奥州」に挑みます。

「平等の精神」対話を大切に互いに認め合える関係を構築します。

市民の声を傾聴し、寄せられる意見、助言、要望を大切にします。市民理解へ合意形成に努力します。公平性のもと、対話のなかで相手を認め、平等な権利を認め、事実を共有し、悪いところを指摘しあうのではなく、良いところを認め合う。そんな関係を基本に公の精神を持ってまちづくりに取り組みます。

現在の職／第2代奥州市長 奥州市議会での役職／初代議長就任 水沢市議会での役職／総務常任委員会委員長／市政調査会副会長／議会だより編集委員会副委員長
出身校／水沢小学校／水沢中学校／水沢高等学校／東京経済大学経営学部卒業
過去の経歴／水沢青年会議所第34代理事長／財水沢市文化振興財団理事(1期)／水沢観光協会理事(1期)／岩手県立図書館協議会委員(2期)など
奥州市水沢区東町在住 昭和33年(1958年)6月16日生まれ55歳 家族構成／妻・子供4人・母の7人家族

小沢まさきの
プロフィール

期日前投票制度を利用しましょう!

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載原稿をそのまま写真製版によって印刷掲載したものです。)

平成26年
3月9日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

安倍政権の暴走ストップ！

母と子の願いを託してください

千田みつ子のお約束

1 国保税を引き下げます

県下一高国保税。「生命保険を解約してでも払え」など取り立てのひどさも県内一です。10億円もためこんだ基金の一部を当てて一世帯当たり一万円引き下げます。

2 子育て・保育をさらに充実させます

第三子保育料の無料制度を守ります。すべての保育園でゼロ歳児保育・延長保育を実現し、働くお父さん、お母さんも安心して子どもを預けられる保育をめざします。子ども医療費窓口負担を中学卒業まで無料にします。

3 学校施設の補修・改善を求めます

「壊れた廊下の一部が通行禁止になったまま」「教室などの雨漏りが補修されない」などの問題を改善し、子どもが安心して学べる環境をつくります。

消費税増税中止、TPP撤退の1票は **千田みつ子**へ

【略歴】1954年水沢区佐倉河生まれ。宮城県立農業短大卒。水沢市役所勤務、JA岩手ふるさと農協総代、奥州金ヶ崎行政組合監査委員、現在奥州市議5期（通算）。
【選挙事務所】水沢区佐倉河字玉ノ木248 板の水分館 電話：51-7810



日本共産党
市議会議員
**千田
みつ子**
(60才)

佐藤ひろしはめざします。
(36年間に及ぶ行政経験を生かし、
「ふるさと＝奥州市」の未来に責任の持てる
まちづくりに必ず取り組みます。

改革・活力で 奥州再発進！

やりぬく心、ぶれない信念で未来のまちづくり

- ① 市民のための
行財政改革と
議会改革
- ② 地域・民間そして
行政が力合わせた
少子高齢化対策
- ③ 産業の振興による
住み続けたい
まちづくり
- ④ 地域コミュニティを
中心とした
絆社会の実現



佐藤
ひろし
(58才)

子どもたちに夢を！

奥州市版

「子ども夢基金」の創設を提唱します。

- 私の信条
- 一、人づくりこそ、まちづくりの基本と考えます。
 - 一、困っている人に目を向け、耳を傾け、手を差し伸べる。こと政治、行政の役割とすべきです。
 - 一、できない理由を並べるのではなく、どうすればできるかを考えるのが政治、行政に携わる者の姿勢であります。
 - 一、対話と協力こそ、自治の基本と考えます。
- 重点目標
- 一、協働によるまちづくりを推進します。
市民力を生かすまちづくりを考えます。
 - 一、健やかな子が育つ環境づくりを目指します。
教育課題調査の実施を提唱し、教育振興運動に活かします。
 - 一、安心して暮らせる社会の実現を目指します。
子育て支援の充実と、地域医療、福祉の充実を図ります。
 - 一、基幹産業である農業を守ります。
農業生産基盤の整備と、農業の六次産業化を推進します。
 - 一、文化の香り立つまちづくりを目指します。
地域の文化、風土を大切に、市民が創りだす文化活動を推進します。



おの
でら
**小野寺
たかお**
(57 歳)

未来に希望あふれる 奥州市をめざします



わた
なべ
**渡辺
ただし**

安倍政権の暴走ストップ！

住民の声が届く市政を

及川よしおのお約束

- ① 国保税を引き下げます
県内14市の中で最も高い国保税。国保会計はここ数年黒字です。さらに基金は10億円もあり、その一部を当てただけでも一世帯当たり一万円の引き下げが可能です。
- ② 中学卒業まで医療費窓口無料に
及川よしおは子ども医療費の無料化を小学校6年生までにと求め、実現させました。さらに中学卒業までの窓口無料化を求めてがんばります。
- ③ 特養ホームを増設します
早期に特別養護老人ホームへの入所が必要とされる方が163人もいます。及川よしおは特養ホームを増やし、老後を安心して送れる奥州市をめざします。
- ④ 地元企業を応援し雇用を増やします
市内誘致企業に正社員化を義務付けます。市民を雇用した事業者への補助制度を創設します。

消費税増税中止、TPP撤退の1票は **及川よしお**へ



日本共産党
市議会議員
**及川
よしお**
(68才)

「安心・安全なまちづくり」をめざして！

- 「医療制度改革」の見直しを！
単純に経費削減と効率化を求める改革から、「機能の特化と連携強化」による改革を実行し、安心して子どもを産み育てて行ける体制づくりに、私の経験とアイデアを生かします！
- 「防災・治水対策」の早期整備を！
「100年安心なまちづくり」に向けて北上川流域の堤防事業の早期完成に向けて、全力で取り組みます！
- 「安心して遊び遊べる」環境づくりを！
子どもたちの安全を守るために地域ネットワークをさらに結集するとともに、子ども達の特性を生かした学力向上プランを実践します！
- 「消費者目線」に沿った農業対策を！
生産者の皆さんと一体となって、特産品のさらなるPRや新たな目玉商品を作り出して行くために、さらに勉強しながら活動して行きます！

市民が主役のまちづくり それが私のテーマです！

「希望にあふれるまちづくり」をめざして！

- 「公正な「まちづくり」」の実現を！
総合支所が自由に使える予算枠を確保するなど「地域に一定の自由」を持たせることで、そこに暮らし働く皆さんの声を生かした「公正なまちづくり」を実現して行きます！
- 参加できる「まちづくり」を！
廃校舎を開放するなど「誰でも自由に使用して、参加できる空間」を作ることで、私たち世代がパワー・アップして行く環境を実現します！
- 「研究学園都市構想」への着手を！
ILC誘致にとどまらず、「ここで学べる」環境作りのため、奥州市を新たな「研究学園都市」として、まちの改革・発展につなげて行きます！
- 「お祭りプロジェクト」発進！
大勢の若者が集まるまちづくりのために、市が一体となって学生・サークルの合宿を積極的に受け入れ、そこでイベントを開催する「お祭りプロジェクト(仮)」を立ち上げ、まちを活性化します！

先人に学び、若い世代のパワーを活かす！私は未来を目指す「みらい派」です



**鈴木
まさひこ**

平成26年
3月9日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会



加藤きよし

私の政策

地域産業の振興・確立

- 一、基幹産業である農業施策の確立。
- 一、若者が定住化するための新たな職場の創出。
- 一、地域商店街の活性化対策。
- 一、観光資源の望ましい振興対策。

ともに暮らす社会の実現

- 一、地域医療の新たな体制整備。
- 一、高齢化社会に向けた介護福祉施策の充実。
- 一、人間尊厳に関わる社会環境の充実。

学校教育・社会教育の充実

- 一、全ての子供が望ましい教育が受けられる施策の充実。
- 一、生きがいを感じられる生涯教育、社会教育への取り組み。

行財政改革の推進

- 一、市民参加による協働のまちづくり。
- 一、集中と選択による財政の健全化。



中沢としあき

中沢としあきの政見

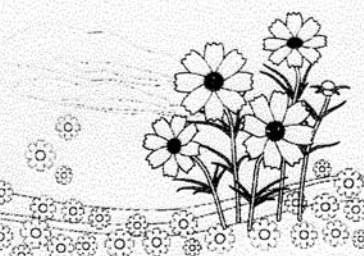
- 1、グローバル農業に対応する農業力と農地里山の保全に努めます。
- 2、救急急性期医療と高齢者医療福祉の充実に努めます。
- 3、安心して生み育て、良く学ぶことができる町に努めます。
- 4、国際リニアコライダー（ILC）早期に進展するよう努めます。

経歴

昭和 22 年 11 月 2 日生れ
昭和 41 年 3 月 岩手県立水沢農業高等学校卒業
平成 20 年 4 月 奥州市水沢区消防団長
平成 22 年 4 月 奥州市議会議員(副議長)
その他 柔道三段、一級建築士



おもてなしで
心豊かさを実感できる
奥州市を目指します。



ちば まさふみ
正文

地域が元気で発展する

奥州市づくりに努力します

一 地域産業の振興

農業政策の変化に適切に対応し、地域の基幹産業である農業の振興に努めます

二 学校教育の充実

特色のある学校づくりを推進し、学力向上・不登校対策等の教育課題解決に努めます

三 福祉・医療の充実

不足している施設建設を進め、福祉事業の推進と医療機関の連携により地域医療の充実に努めます

四 財政の健全化

行財政改革・機構改革を推進し、財政の健全化に努めます

五 商工業の振興と雇用創出

地場商工業の振興・企業誘致等により雇用創出を図り、地域経済の活性化に努めます

生年月日：昭和 23 年 9 月 11 日 現住所：水沢区佐倉河字二月 4
職歴等：県立高校教員（昭 46～平 16）水沢農業高等学校を退職し、農業
奥州市議会議員 2 期 建設環境常任委員会 副委員長
佐倉河地区防犯協会 会長 水沢産地直売組合 組合長理事
えさし蔵まち「水曜市」出店者会 会長



Sato Kunio
佐藤邦夫

市民の為に、奥州市の為に
嫌な事でも言わなければならないときは
誰に対しても、一人になってでも
勇気を持って「はっきりとものが言える」
それが佐藤邦夫です。



さとうくにお
びれていく古里にたくない
にかく全員の力を合わせるのは今だ
まい話ばかりでなく
るしい本当の話もできる、そんな
んげんづくりこそ
うしゅう市の発展につながるはず

上位当選した暁には議長に立候補します。
議長になったら以下のような議会改革をめざします。
◎ 議論を尽くし、議案に対して必要であれば修正し、反対の時は対案の出せる議会
◎ 何をしているか活動が見える議会
◎ 志を持った若い人や女性が議員に立候補してみたいと思うような議会

人間は他人を幸せにするために生まれてくる



さとうしゅうこう
佐藤修孝

合併して八年が経過しようとしています。懸案の競馬、水沢病院、土地開発公社が一定の債務を背負いながらも、一応の道筋がついたと思っております。しかしながら、合併特例として優遇されている特例措置三十三億円もあと二年で切れます。そして市当局の予測によりますと、労働生産人口の減少に伴い、市税の減額も見込まれます。

財政需要が増える一方で、バランスの良い予算執行が求められます。まして、ILCの誘致が本決定になれば、さらに財政需要が増すものと思っております。本市においてILCを大きなチャンスと捉え、市民の暮らしが良くなるような関わり方を模索し、提言して参る所存であります。

かつて我々のこの地域は、時間を蓄積する生き方がもつ楽しさ、かみしめながらの生活の歴史でした。私が望む市民社会のあり方は、我々の日々の生活の中に感じる幸福感を醸成しながら、この地域に住む誇りを持続可能にする社会形成を強く感じています。

【略歴】

昭和二十六年十二月十七日生 六十二歳
昭和四十五年 盛岡農業高等学校卒業
昭和四十九年 東京農業大学卒業
伊手小学校PTA会長 江刺南中学校PTA会長
奥州市議会議員 奥州市椎茸生産推進協議会長
産直一源休館一組合長



日本共産党 獣医師
千葉あつし
57才

動物に何かあったと連絡があれば朝昼夜問わずかけつける獣医師として働いてきました。いま、市民の暮らし、地域の存亡がかかっています。市民の願いあるところすぐにつけける議員として、今度こそ働かせてください。よろしくお願いします。

一千葉あつしの公約一

- 1 国保税を引き下げます
「生命保険を解約してでも払え」ひどい取り立てに悲鳴が上がっている国保税。10億円もためこんだ基金の一部を充てて一世帯当たり一万円引き下げます。
- 2 診療所の存続で地域医療を守ります
大田代、伊手、米里、梁川などの診療所存続を求め、市の「医療改革プラン」を撤回させます。地域医療の充実ははかります。
- 3 中学校卒業までの医療費無料化に
子ども医療費を中学卒業まで窓口無料にします。第二子、第三子の保育料助成を拡大し、安心して子育てできる環境をつくります。

消費税増税中止、TPP撤退の1票は 千葉あつしへ

【略歴】1957年江刺区稲瀬生まれ。岩手大学農学部獣医学科卒業。江刺市農業共済組合家畜診療所勤務、1991年千葉獣医科医院開業。現在岩手県獣医師会水沢支会長、日本共産党江刺区委員長。
【選挙事務所】江刺区愛宕字宿95 電話・FAX31-0225

平成26年
3月9日執行

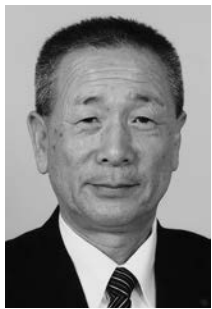
奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

安倍政権の暴走ストップ！

地域の診療所を守ります

すがわら明のお約束



日本共産党 市議会議員

すがわら明

62才

1 国保税を引き下げます

県内14市の中で最も高い国保税。国保会計はここ数年黒字です。さらに基金は10億円もあり、その一部を当てただけでも一世帯当たり一千万円の引き下げが可能です。

2 診療所の入院ベッドを守ります

市議会一般質問でこの間連続3回にわたり、「診療所の休床化は住民の理解が得られていない」とただし、市長も凍結を表明しました。ひきつづき「撤回」させるまでがんばります。

3 中学卒業まで医療費窓口無料に

子ども医療費の窓口負担を中学卒業まで無料にします。第三子保育料の無料制度を守り、すべての保育園でゼロ歳児・延長保育を実現し子育てを充実させます。

消費税増税中止、TPP撤退の1票は **すがわら明**へ



ひろの とみお

元気、元気、元気！明るい地域を創ろう！！

わたしの基本姿勢

広く、地域の方々の声に耳を傾けるがら

老人（熟年者）の生きがいと若者の雇用確保に努めると共に

農業（産業）の振興を中心に

隣同士が支えあい

努力と夢が叶う

奥州市の実現に精一杯頑張ります。

わたしの決意

◎ 農業を中心とした観光・産業の振興（農村と都市との交流）

◎ 乳幼児・児童生徒の保育・教育環境の整備と
ボランティアグループへの支援

◎ 市民の生命と財産を守る防災・減災の取組みと支援

◎ バランスの取れた均衡ある発展

◎ 健全財政の確立

◎ 健全財政の確立

安倍政権の暴走ストップ！ 胆沢の声を届けます

こんの裕文のお約束



日本共産党 市議会議員

こんの 裕文

56才

合併して8年。中心部と周辺地域の格差がさらに拡大しています。そのうえ地域医療を切り捨てる「改革プラン」まで。市民の声をまっすぐ届ける議員が必要です。こんの裕文は、特別養護老人ホームの増設を一貫して求めてきました。胆沢のよさが生きる奥州市をめざして全力でがんばります。

1 国保税を引き下げます

県内一高い国保税。国保会計はここ数年黒字です。さらに基金は10億円もあり、その一部を当てただけでも一世帯当たり一千万円の引き下げが可能です。

2 中学校卒業までの医療費は無料に

子ども医療費の窓口負担を中学卒業まで無料にします。第三子保育料の無料制度を守り、すべての保育園でゼロ歳児・延長保育を実現し子育てを充実させます。

3 まごころ病院を守り、充実させます

訪問医療をはじめ、地域医療の拠点として重要な役割をもつまごころ病院を守り、充実させます。市の「医療改革プラン」は撤回させます。

【略歴】1957年岩手県胆沢市生まれ。岩手大学農学部卒業。日本団体生命（株）胆沢民生商工会勤務。胆沢町議をへて現在奥州市議2期目。【選挙事務所】胆沢区若柳字愛宕404 電話4118602

消費税増税中止、TPP撤退の1票は **こんの裕文**へ

私の抱負



小野寺しげし

私の決意

奥州市が誕生し八年が経ちました。経済不況のなか合併効果が実感されないという声が非常に多い。合併して良かったといわれるように、豊かで安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます。皆様方の力を「しげし」に貸して下さい。心からお願ひいたします。必ずお返し致します。

● 地域の特性を活かした共働きのまちづくり。

・支所機能の充実と地域協議会の存続。

● 農業・商工業の振興に取組みます。

・優良企業を誘致し、働く場を確保します。

・集落営農組織の充実・強化につとめます。

● 教育環境の整備と子育て支援の強化をはかります。

・小学校の統合を控えて通学路整備。

● 医療福祉の充実をはかります。

・医療機関の充実と老人福祉施設の増設。

略歴

昭和十八年十二月生まれ
元 水沢農業高校卒業
元 前沢町農協専務理事
元 岩手ふるさと農協前沢地域本部長
現 奥州市議会議員
建設環境常任委員長
総務常任委員長
北上川治水事業促進同盟会 会長
平成22年3月〜24年3月
平成24年3月〜現在



石塚英彦と前沢牛コロケ工房にて



藤田よしのり

58才

生まれ育った愛すべき地域のため感謝の気持ちでまちづくりに挑戦し、誠心・誠意 奥州市の発展に努めます。

努力目標

一、【個と和】のまちづくり

個性豊か・特色ある地域づくりにつとめ、新しい奥州市の創造に努めます。

一、【全国へ発信】できる、まちづくり

奥州ブランドの確立と知名度アップにより、農・工・商ならびに観光の発展に努めます。

一、【今を生きる】まちづくり

雇用の場の確保と安心できる生活環境の充実につとめます。

一、【未来へ】のまちづくり

次世代を担う子供たちのために、教育環境の充実とスポーツ振興につとめます。

一、【あたたかさ】のある、まちづくり

医療・福祉の充実につとめます。

一、【国際化へ】まちづくり
ILCの誘致を実現し、多文化共生社会の実現につとめます。



み や け ま さ か つ
三宅正克

活力ある”まち”づくりのため

国際リニアコライダー設置の早期決定を目指して

過去三期の経験を生かし、市民の声を市政に反映

するため、次のことを重点に努力いたします。

・議会報告会の開催（毎年全地区センターで）

・安心・安全な地域づくり

・都市基盤整備

・雇用の場の確保

・子育て支援

略歴

生年月日 昭和二十四年九月三十日生まれ（六十四才）
現住所 奥州市水沢区佐倉河字杉ノ堂六十五番地
職業経歴 岩手県立水沢農業高等学校 昭和四十三年卒業
岩手ふるさと農協組合佐倉河支店長で退職
水沢市議会議員 二期
奥州市議会議員 二期
奥州市消防団 副団長（平成二十二年）

平成26年
3月9日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

私の基本政策

- 農業振興
●地域の特性を生かした農業振興
●基礎整備事業の促進と経営能力向上をめざす集落営農の推進
- 国際リニアコリダー(IRC)の誘致
●学術都市の形成・産学官の連携による先端産業拠点づくりの推進
- 商業・観光振興
●地域資源と特徴を生かしたまちづくりの推進
●藤原文化を核とした観光施設の充実と交流人口拡大による地域経済の活性化
- 子育て支援・地域コミュニティと住民福祉
●子育て支援制度の拡充
●高齢者・障がい者支援
●地域コミュニティ・介護施設の充実
- 雇用対策・労働者福祉
●雇用の確保と拡大に向けた企業誘致の推進
●安心して働ける雇用制度・セーフティネットの確立
- 健全財政の確立
●効率的な財政運営による財政基盤の確立

私のあゆみ

〔生年月日〕 1947(昭和22)年7月6日
〔出身地〕 奥州市江刺区玉里(旧江刺市)
〔略歴〕
1966(昭和41)年3月、県立岩谷堂高等学校卒業
1966(昭和41)年7月江刺市役所に入職
水道事業所長、農政課長、財政課長、奥州市総務部長を歴任
在職中、江刺市職員労働組合執行委員長、連合岩手江刺地域協議会議長などを歴任
江刺開発振興株式会社常務取締役役に就任～退任
玉里保育所保護者会長、江刺東中学校PTA会計監事、岩谷堂高等学校同窓会副会長、玉里地区体育協会理事、玉里第三区自治会副会長を歴任

みんなで創る いきいき市政

「やる気」と「行動力」で
活力のあるまちづくりをめざします

私は、四十二年間の市役所職員、市議会議員一期の経験を生かし、活力ある「産業振興」「安心して暮らせる」「住民福祉の向上」、歴史文化・伝統を継承し「ゆとりと
うるおいのあるまちづくり」の拡充をめざし、全力を挙げて取り組めます。



さとう
佐藤 いくお
(六十八歳)

4年間の市民相談656件



公明党公認
いいざかかずや

全力を尽くしました。私の実績

有言実行!全力疾走!

- ★水沢東バイパスの整備促進
- ★インターネット接続未整備地区(衣川区)の光ファイバー導入を実現
- ★ジェネリック医薬品の希望カード、差額通知サービスを実現
- ★生ごみの有機肥料化を提案し、学校給食の残渣の堆肥化を推進
- ★前立腺がん検診を実現
- ★通学路の安全対策としてゾーン30を推進
- ★通学路の合同点検の継続・取組みの公表などシステム化を実現
- ★鳥獣被害対策を実現
- ★鳥獣被害対策実施隊の設置を実現
- ★空き家対策を推進
- ★事故多発地帯に視線誘導標など安全対策を推進



NEW KOMEI TO
公明党

◇プロフィール◇
昭和36年前沢区古城生まれ。水沢商業高校卒業。法政大学卒業後、民間企業を経て、平成22年初当選。現在、産業経済常任委員、議会広報編集委員、議会改革検討委員。党県青年局長、奥州第二支部長。妻と2人の子と両親の6人家族 53歳。

行政の在りかたを問い直す

- 子供たちの豊かな環境と未来をつくるために！
- 人の個性と信頼を大切に作る地域を造るために！
- 思いやりと公平性のある制度を創るために！
- 命の尊厳を大切にする社会を作るために！

現場主義で奥州市政を見直します。

〔現在の仕事など〕

真城幼稚園園長・岩手県私立幼稚園連合会 監事
立木八幡神社神職・イーハトーブ宇宙実践センター理事
奥州市議会議員・教育厚生常任委員会 委員

NO NUKES



さんのみやおさむ
三ノ宮 治



菅原けい子

・女性の視点・生活の視点で、安心のまちづくりをすすめます。
・総合支所の機能強化をはかります。
・農工商の未来振興を支えます。
・子どもの笑顔あふれる地域づくりに貢献します。
・医療の充実につとめます。
・いります。

内田和良が目指します

発展と安心の豊かな
奥州市づくりを進めます

発展

- ① 豊かな奥州市づくりを進めます
・IRC誘致を見ずえた地域づくりを進めます
- ② 地域景観・文化を生かした街づくりをさらに進めます

安心

- ① 子育て環境の一層の充実を進めます
・幼稚園・保育園の無料化、通学路の安全確保等、安心して子供を育てられる街づくりを進めます
- ② 安心して働ける就職環境づくり
・若者のIターン・Uターン・Jターンの促進と、そのための環境整備を進めます
- ③ 安心して住みつけられる街づくり
・地域の医療、老後の安心を構築します



うちだ かずよし
内田 和良

いつでも貴方の話を聴く
市民派議員

未来の奥州市に夢と希望をもち
力強く前へ進むことができるまちづくり

菅原よしかず 3つの宣言

- 絆で育む『人づくり』
将来を担う子どもたちを健やかに育む
教育・子育て環境の整備のために働きます。
- 活力みなぎる『産業づくり』
農業・商業・工業発展のための条件整備を図り
就労機会の確保と雇用の安定、新産業創出のために働きます。
- 安心して暮らせる『まちづくり』
健康でいきいきと暮らせる医療と福祉の充実
安全で快適に暮らせる防災・防犯・交通安全対策の充実
のために働きます。

菅原よしかずのホームページはこちら
<http://ousyu-yoshikazu.net/>



菅原よしかず

(46歳)

平成26年
3月9日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

企業診断士の目で行政を見る

ムダをなくして産業振興を

市の財政が厳しさを増す現状の中にあり、私たちが望む政策を実現してもらうためには、徹底した行政のムダを排除して、資金の余裕を生み出す必要があります。私は30年にわたる中小企業診断士としての経験を活かし、この問題に取り組めます。

- 地場産業** 鋳物産業の振興を創業者を増やして活力ある町を
- 農 林 業** 新規就農の条件整備を林業の振興を
- 商店街** 固定資産税の引き下げを周辺の定住人口の増加策を
- 障がい者・介護** 障がい者の就労支援を介護施設の育成支援を
- 新幹線駅** 水沢江刺駅周辺の整備を駅周辺の宅地開発の促進を



菊池利美のホームページ
<http://users.catv-mic.ne.jp/~toshimi>

昭和25年11月26日生まれ（63歳）。中小企業診断士・行政書士
【経歴】 羽田小学校→東水沢中学校→水沢高校→県職員→会計事務所等→金ヶ崎町商工会→独立し菊池利美事務所を設立。【公職】 元羽田小学校PTA会長、元東水沢中学校PTA会長、元水沢市PTA連絡協議会長、元胆江地区PTA連絡協議会長、東水沢中学校同窓会長



菊池としみ

安全・安心な市政を求めて

子どもたちが
生き生きと通える
楽しい学校を！

- 30人以下の学級の実現に向けて取り組みます。
- 教育予算増や環境整備、子ども・若者育成支援の実効化に取り組みます。

生涯にわたって
安心のできる生活を！

- 若者、離職者の雇用拡大に取り組みます。
- 高齢者のための福祉施設の充実を図ります。

共に支え合い、
差別なく暮らせる
公正な社会を！

- 安心できる医療提供・介護事業を求めます。
- 子育て支援策の拡充を図ります。

平和・人権・環境を
守り、未来に
希望が持てる政治を！

- 憲法を暮らしに活かす市政を求めていきます。
- 「子どもの権利に関する条例」の具体化に向けてとりくみます。

私の政策

略歴 1951年10月 胆沢区若柳生まれ
1970年 3月 県立水沢高等学校卒業
1974年 3月 岩手大学工学部卒業
職歴 1974年 4月 会社員
1977年 4月 公立中学校教員（水沢中、南都田中など）
1996年 4月～現在 岩手県教職員組合中央執行委員

現在 奥州市議会議員（1期目）
教育厚生常任委員会所属
会派 市民クラブ
(62歳)



たかはし
高橋まさいち

平成25年度 奥州市「明るい選挙啓発ポスターコンクール」

低学年の部 最優秀賞

人首小学校 2年 菅野陽平くん



高学年の部 最優秀賞

田原小学校 6年 及川紗英さん

